

講演会

大切な人の死を、子どもたちにどう伝えるか

誰にも避けられない死・死別ではあるが、そのことについて語ることはたやすいことではない。特に、大人たちは子どもにその事実を隠しがちである。長年の経験を通して子どもは死や死別をどう受けとめるのか、周囲はどのように接していったらよいのか、悲嘆支援の基礎を学び、また具体的な示唆を得る機会としたい。

日時：**2012年11月10日(土) 14:00～16:30**

講師：ドナ・シャーマン（ダギー・センター所長）

通訳：岩本喜久子（札幌医科大学講師）

場所：全水道会館4F大会議室

（文京区本郷 1-4-1 JR水道橋駅東口下車2分）

対象：災害・事故・自死・病気など大切な人との死別を体験した
子どもとその家族に関わる人、支援にあたる人、関心のある人

定員：150名

参加費：無料

裏面
申込書

要事前申込

（講演会、ワークショップ）

ワークショップ

大切な人を亡くした子どもとその家族を支えるために ～ダギー・センターモデルに学ぶ～

講義とグループワークで遺児支援の実践に役立つ理論とスキルの習得をめざす

日時：**2012年11月8日(木) 10:00～16:30**

11月9日(金) 10:00～16:30

講師：ドナ・シャーマン（ダギー・センター所長）

アシスタント（通訳含む）：岩本喜久子（札幌医科大学講師）

場所：11月8日 飯田橋レインボービル2F会議室

11月9日 全水道会館5F中会議室

（文京区本郷 1-4-1 JR水道橋駅東口下車2分）

対象：遺児・遺族支援に関わっている人、これから関わる人

定員：35名

参加費：10,000円

参加申込書

項目を○で囲んでください	<p>参加を申し込まれる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2012年11月8日(木)～9日(金)2日間のワークショップ 「大切な人を亡くした子どもとその家族を支えるために ～ダギー・センターモデルに学ぶ～」 ⇒※2日間通して参加できる方のみ ・2012年11月10日(土)講演会 「大切な人の死を、子どもたちにどう伝えるか」 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 複数の項目を選択可能です。 </div>	
お名前	ふりがな	
ご所属		
ご連絡先	電話番号	FAX 番号
メールアドレス		

●下記宛てに郵送・FAX・メールでお申し込みください

NPO 法人全国自死遺族総合支援センター

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-8-5 多幸ビル九段5階

FAX : 03-3261-4930 メール : office@izoku-center.or.jp

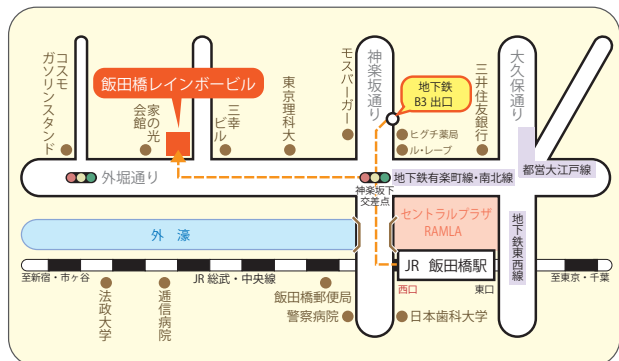
お問合せ電話番号 : 03-3261-4350

▼全水道会館



JR水道橋駅 東口(お茶の水寄り) 徒歩2分
都営地下鉄三田線水道橋駅 A1出口 徒歩1分

▼飯田橋レインボービル



JR飯田橋駅西口徒歩5分
地下鉄有楽町線・東西線・南北線 飯田橋駅 B3出口徒歩5分